

参加者募集！！

香港ビジネスセミナー

～ 中国ビジネスのゲートウェイとしての香港活用 ～

中国ビジネスは、ゲートウェイとしての香港の有効活用が要点となります。本セミナーでは、香港を拠点とした中国市場を開拓する場合の利点と注意点や、香港と中国の法制度の違い等を現地事情に詳しい専門家や弁護士にご説明いただきます。

参加無料☆定員50名(先着)

※受講票は発行しません。

開催日時 平成30年6月22日(金) 14:30～17:00

場所 神戸商工貿易センタービル14階会議室 (神戸貿易協会内)

主催 神戸市、ひょうご・神戸国際ビジネススクエア

【神戸市海外ビジネスセンター、ジェットロ神戸、ひょうご海外ビジネスセンター】

共催 神戸商工会議所、(一社)神戸市機械金属工業会、(公社)兵庫工業会

～セミナープログラム～

■開会挨拶

■セミナー (14:30-17:00)

第1章 「なぜ、今香港が注目されるのか!？」(14:30-15:15)

金融・貿易・物流の世界的な拠点であり、観光都市でもある香港。最近では、『一帯一路』構想の重要拠点として位置づけられ、また、広東省とマカオを合わせた巨大ベイエリア構想、本年度中の開通が予定される、香港-深セン-廣州を繋ぐ新幹線、香港-珠海-マカオを結ぶ大橋など、香港は中国本土のゲートウェイだけではなく、世界的なビジネスの拠点として、ますます重要視される場所となります。

アジアのビジネスハブ香港の現状を貿易・物流・インバウンドの観点からお話させていただきます。

【講師プロフィール】 国際行政書士事務所H&Jコンサルティング 植村 浩康 氏

1978年生まれ。現在は、日本と世界の金融・貿易・物流の中心である香港を拠点に活動を行う。企業の海外展開や海外での起業など総合的なサポートを行う。また、海外ビジネスリーダーの育成にも力を入れ、年間の登壇数は100回を超える。AIBA(旧ジェットロ認定貿易アドバイザー)、通関士有資格保持者。

第2章 「小売・飲食・サービス・ECの中華圏進出と香港活用」(15:25-16:50)

リーマンショック、反日デモ、人件費の上昇、消費者の成熟等を受け、日系企業の中華圏への進出態様が変わってきました。高齢化などによる国内市場の飽和・縮小に対し、小売、飲食、サービス、EC分野の企業が香港を糸口に巨大市場中国を見据えた進出をするケースが増えています。実店舗とECの併用と課税、商標・ブランド管理、「販売代理店」にまつわる問題、現地法人管理・不祥事対策、オンラインゲーム・仮想通貨等ネット企業特有の問題等、これまでの海外進出ノウハウだけでは対処できない新たな問題を、いかに「コストをかけずに」克服するか。

香港・中華圏の法律の基本的な構造から、法律に限らない直接的な問題解決ノウハウを事例を用いながら解説します。

【講師プロフィール】 弁護士法人キャスト 弁護士 絹川 恭久 氏

弁護士(日本、香港(ソリシター)、ニューヨーク州)、愛知県出身、東京育ち。2004年から沖縄県で弁護士業務開始、その後、米国留学、ハワイ州での研修を経て、弁護士法人キャスト(大阪・東京)に所属。大阪での勤務を経て2012年から香港赴任。関西企業を含む、日系企業のあらゆる産業分野の香港・中華圏進出業務、香港を支援、助言。

■ 質疑応答(16:50-17:00)

■ 閉会(17:00)



FAX 078-231-0256

E-mail : asia-biz@office.city.kobe.lg.jp

H.P <https://www.kobe-obc.lg.jp>

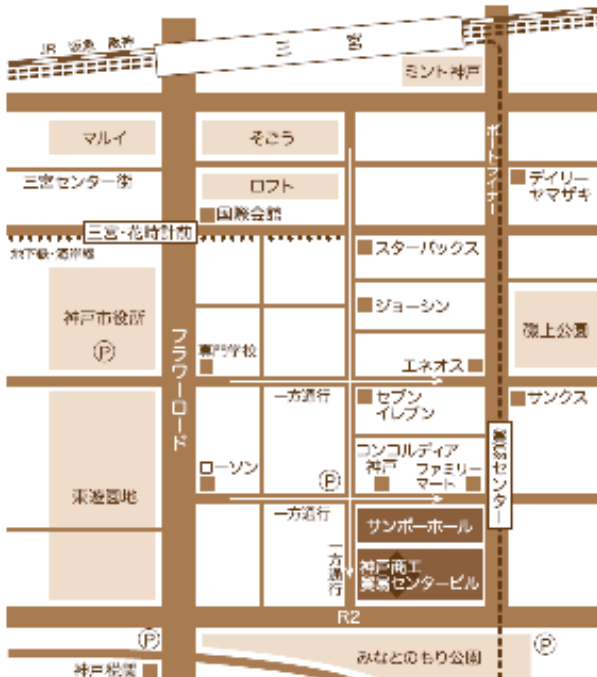
神戸市海外ビジネスセンター 宛 までFAX、E-mail 又はH.Pよりお申込みください。
 (申込み締切：6月20日(水))

香港ビジネスセミナー

お申込みはFAXにてお願いします。なお、申込者数が定員を大幅に超えた場合はお断りさせていただくこともございますのでご容赦下さい。
※参加証は発行いたしません。お断りさせていただく場合のみ、当方よりご連絡をいたします。

住所	〒
企業名・団体名	
参加者役職・氏名①	
参加者役職・氏名②	
電話・FAX	
E-mail	

※ご記入いただいた情報は、当センターのセミナー運営・管理のために利用し、他の目的には使用いたしません。



■会場のご案内

神戸市中央区浜辺通5-1-14

神戸商工貿易センタービル 14階

神戸貿易協会内会議室

ポートライナー貿易センター駅より3分

JR三ノ宮駅より10分

その他セミナー情報等はこちらから確認できます

■お申込み・問い合わせ先

神戸市経済観光局経済政策課
 (神戸市海外ビジネスセンター)

TEL 078-231-0222

FAX 078-231-0256

